



中学部授業参観「鬼滅のラケット」

コロナ禍ということで、運動会の代わりに中学部の体育の授業を保護者の皆様に参観してもらいました。秋晴れの絶好の運動日よりとなりました。

みんなで準備体操をして入場門に整列しました。いよいよ競技の始まりです。黄色、青色、緑色、赤色の4つのチームに分かれて、それぞれラケットに載せた玉を点数の書かれた箱に入れる競争をしました。ルールを守りながら高得点を目指して、自分の狙った箱に玉を入れていました。リレーでは、4つのチームに分かれて全員が走りました。途中、先生たちも参加して生徒たちも保護者も大変盛り上がりました。生徒たちは自分の持っている力を精一杯発揮して、応援してくれる保護者のみなさんと共に楽しんでいました。

青空の下、歓声と笑顔ではまゆうの運動場に活気があふれました。



南紀・はまゆう寄宿舍交流学习

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、南紀支援学校寄宿舍との交流学习が実施できない中、今年度は、作品作りを通して交流を深めました。

「宇宙に浮かぶみんなの星～ひとつのせかい～」をテーマに、合同で作品作りをしました。はまゆう支援学校の寄宿舍生が、宇宙をイメージした台紙を作成し、両校の寄宿舍生一人ひとりが、思い描く星を紙皿に作成し、星の名前の名札と共に、台紙に貼り付けました。南紀支援学校の寄宿舍生の作品は、南紀支援学校の寄宿舍指導員が、本校で、貼り付けてくれました。10月25日～11月4日まで、本校寄宿舍玄関に展示し、その後南紀支援学校で作品展示しました。



小学部6年生修学旅行

待ちに待った修学旅行。6年生の5人全員揃って、楽しみにしていた串本、太地、那智勝浦、白浜方面に行ってきました。2日間とも晴天に恵まれ、最後まで行程を滞りなく終えることができました。本州最南端の潮岬では、潮岬タワーの展望台から青空の下、真っ青な海に浮かぶ船や水平線を眺め、

「うわあ」と感動していました。太地町のくじら博物館では、カヌーに乗ってイルカに餌をあげる体験したり、博物館の中でスタンプラリーをしたりして楽しみました。

那智勝浦のホテルでは、大きな部屋とお刺身などのご飯、大きなお風呂に入るのを楽しみにしていました。とても嬉しかったようです。マナーよく過ごすことができました。白浜アドベンチャーワールドでは、パンダをはじめ、サファリの動物たちに驚き、イルカショーに感動していました。最後は自分の好きな乗り物に乗って帰校しました。とても思い出に残る楽しい旅行となりました。

